

白熱した論議 (一般質問)

問 柳川医院の廃止に伴う今後の地域医療をどのように考えているか。

答 現在、野栄診療所の運営を中心として検討してきたが、外来患者の治療所の開設が可能か否かについての説明を求め、当町に新たな診療所を開設することを希望する。また、東陽病院からスタッフの状況等の説明を求め、現在、野栄診療所の運営を中心として検討してきたが、外来患者の治療所の開設が可能か否かについて



介護保険

問 ①実施目前となつてある介護保険

答 財政的に大変厳しい状況下にあり、各事業の執行については、より一層経費節減を図り有効・適切な財政運営に努め、提言いただきたい点に十分考慮しながら平成12年度事業を執行してまいりたい。

③介護サービスを受けた場合、その1割を負担してもらうことになつてはいるが、世帯を基本として一ヶ月に負担すべき上限額を定め、これを超えた場合は、超えた部分の負担額を還付する「高額介護サービス費」制度が盛り込まれています。また、特殊事情が発生し利用料の負担が困難な場合には、一定の条件に基づき利用料の負担の上限額を抑えることができる仕組みにもなっています。

問 ①保育所の調理施設整備と独自給食の実施について。
②食物アレルギー体質を持つ園児への対応はどのようにしてあるのか。

答 ①衛生面や効率的な材料調達、職員管理等から学校給食センターを利用しているのが現状で、老朽化により改築が必要となつてある給食センターを総合的に考慮したうえで判断したい。
②学校給食は、実際の食事といふ生きた教材を通して、食事の在り方や人間関係を体得するこ

地域医療

福祉の充実

増加、また、介護保険対応の療養型病床の指定を受ける関係から、内科医は一層不足が見込まれる状況があり、診療所の開設は困難と思われる。また、町が直接診療所を運営することは、現在の状況では非常に難しい。しかし、芝山町の医療関係者から大総地域に介護老人福祉施設を建設したいという申し出があり、県当局と協議中の報告を受けおり、実現可能となれば医師が常駐するか或いは定期的に来訪するものと思われる。併せて診療所の開設等について協議してまいりたい。

②昨年10月から要介護認定を行い3月1日現在、申請件数は198件で、このうち149件は最終的な認定済となつてある。今後も再度の申請勧奨等を行なながら、漏れなく介護サービスを受けるよう対策を講じてまいります。

③介護サービスを受けた場合、その1割を負担してもらうことになつてはいるが、世帯を基本として一ヶ月に負担すべき上限額を定め、これを超えた場合は、超えた部分の負担額を還付する「高額介護サービス費」制度が盛り込まれています。また、特殊事情が発生し利用料の負担が困難な場合には、一定の条件に基づき利用料の負担の上限額を抑えることができる仕組みにもなっています。

保育行政

